

PRESS RELEASE

10月に開催した先行公演のチケットはわずか1時間で完売！

虎ノ門ヒルズを舞台にした話題の没入型体験イベント

「どこか奇妙な職業体験 虎ノ門ヒルズ清掃員」

2026年1月より開催決定！チケットは10月25日（土）12:00発売開始



森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長：辻 慎吾)が運営する、虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE(東京ノード)」の研究開発チーム「TOKYO NODE LAB」と株式会社夕暮れ(代表取締役：きださおり)は、2026年1月31日(土)～3月15日(日)の期間、没入型体験イベント「どこか奇妙な職業体験虎ノ門ヒルズ清掃員」を開催します。チケットは2025年10月25日(土)より発売を開始します。

本イベントでは、会場となる虎ノ門ヒルズステーションタワーを舞台に、トワイライトクリーニングという奇妙な清掃会社の奇妙な職業体験を行っていただきます。清掃員となった参加者は、普段は入れない場所を含む各所に落とされた"ゴミ"を拾うことで、その背後に隠された物語に巻き込まれていきます。

都会の中心でドラマチックでユニークな“非日常”体験ができるイベントをお届けします。

10月に2日間限定で実施した先行公演では、チケットが1時間以内で完売し、大きな話題を呼びました。

2026年1月からの公演では、物語の深みをさらに拡張し、より没入感のある体験を目指します。

「どこか奇妙な職業体験 虎ノ門ヒルズ清掃員」開催概要

会期：2026年1月31日(土)～3月15日(日)の土曜日・日曜日 ※2月11日(水)・2月15日(日)は除く

会場：虎ノ門ヒルズ ステーションタワー B2階ステーションアトリウム 特設受付 (東京都港区虎ノ門2-6-2)

チケット料金：3,900円(税込)

イベントページ：<https://twilight.co.jp/cleaning/eventinformation>

チケットページ(ローソンチケット)：<https://l-tike.com/twilight.co.jp/cleaning>

チケット発売日：10月25日(土)12:00より発売開始

※12月31日(水)までに購入された方は早期特典としてノベルティをプレゼント

主催：株式会社夕暮れ、森ビル株式会社(TOKYO NODE)

[広報素材ダウンロード] https://bit.ly/Toranomon_Cleaning

[お問い合わせ]「どこか奇妙な職業体験」PR事務局 E-Mail：info.hills.cleaning@gmail.com

PRESS RELEASE

ストーリー

清掃員になって、“ゴミ”を拾い集めながら隠された物語を紐解く没入型体験イベント

世の中には様々な職業があります。でもあなたの体はひとつ。

色々な職業を体験してみたいと思っても、中々難しいですね。

これはそんな「職業体験」を大人のみなさんに楽しんでいただくイベントです。

さらに、みなさんが体験できる職業は普段は表に出ることが少ない「どこか奇妙」な職種になります。今回体験いただくのは「虎ノ門ヒルズの清掃員」。掃除は掃除です。しかし、普通の掃除とはちょっと違って「誰かのこびりついた想い」なんかをキレイにさせていただくお掃除のようです。

さあ、虎ノ門ヒルズにて、まずは目の前のゴミを拾ってみましょう。

そこから何が起るかは、体験してのお楽しみです。



体験の楽しみ方

① 小さな発見をつなげて物語を紐解く。物語を動かすのは、あなたです。

エプロンを着用し、清掃員として落ちているゴミを拾い集めましょう。落ちている“ゴミ”を拾うたびに、小さな物語の断片が姿を現します。しかし、その量は膨大です。清掃員として虎ノ門ヒルズ内を歩きながら、どこに目を向け、何を拾うのかを自由に選び、心の赴くままに進んでください。

② 正解もクリアありません。未経験者も大歓迎！

この職業体験には「成功」や「失敗」はありません。そして何かを「間違えている」といったことも発生しません。少し奇妙に感じる瞬間も、きっと“先輩”が優しく導いてくれます。未経験者でも安心してご参加いただけます。

③ 展覧会のようにご自身のペースで歩きながら“偶然の出会い”を楽しむ

清掃を進めるうちに、思いがけない“出会い”が訪れるかもしれません。職業体験をサポートする先輩、同じ時間に清掃する他の参加者、すれ違う人々、街の風景、あるいは拾った“モノ”そのものが、あなたを新たな物語へと導くかもしれません。まるで展覧会を巡るように、ご自身のペースで歩きながら物語をお楽しみください。この街で起こる偶然は、すべてが物語の一部です。



総合演出/総合脚本



きださおり（株式会社夕暮れ 代表取締役）

没入感の高い体験型エンターテインメント企画を生み出すクリエイター。2011年に株式会社SCRAPに入社し、国内外で100公演以上的人气リアル脱出ゲームを企画制作、店舗プロデュースにも携わり世界一謎があるテーマパーク“東京ミステリーサーカス”立ち上げ時の総支配人もつとめた。同時に作家としても週刊少年ジャンプ史上初の体験型推理ゲーム漫画の原作や、宿泊型イマーシブシアターの脚本・演出などを手がけ、2024年10月に「心の動き」を大切に作る没入型体験に特化した株式会社夕暮れを設立した。現在は株式会社SCRAPの執行役員・コンテンツディレクターと兼任し、制作した作品は体験型ファンのみならず幅広い人々に楽しまれている。

[メッセージ]

「道端に落ちてるゴミってよく見ると面白いよね」「くしゃくしゃの手紙とか、長いレシートとか、じっと見ちゃう、ドラマを感じる」「片方だけ落ちている手袋とか、絶対に物語の入口だよ」そんな会話から生まれたこの企画。なんとお客様には虎ノ門ヒルズの清掃員の職業体験として実際にゴミ拾いをさせていただきます。是非、そこで手にしたものをじっと見てみてください、そこからめくるめく世界に誘われていくことでしょう。日常にありふれている物語の入口を体現したこのイベント、小野寺さん・梨さん・松澤さん・日向夏さんという面白い物を作り続けてきたメンバーと、虎ノ門ヒルズという最高の場所で作らせていただきました。大人の職業体験、ぜひ来てください！

PRESS RELEASE

参加クリエイター

4組の人気クリエイター陣が書き下ろす、どこか奇妙なオムニバスストーリー！



梨

作家。主にインターネット上で活動する。
著書に『かわいそ笑』（イースト・プレス）
『5分間リアル脱出ゲーム おしまい』（SCRAP出版）など。イベント「行方不明展」および「恐怖心展」の企画などを担当。



日向夏

もの書きのいしし。
代表作に『薬屋のひとりごと』、『神さま学校の落ちこぼれ』、『聖女に嘘は通じない』、『繰り巫女あやかし夜嘶』、『不死王の息子』、『なぞとき遺跡発掘部』など



松澤 茂信

イベント会社「マニアな」社長。マニアなツアー企画・運営、リアル異変探しゲーム「嘘のシリーズ」企画・運営、東京別視点ガイド運営などを行っています。共著書に「まちを楽しむ『別視点』入門」（学芸出版社）



小野寺 正人

1993年生まれ。北海道出身。映像/楽曲/舞台/体験の企画・プロデュースをしています。これまでに「あの夜を覚えてる」「ばかまじめ」「POKÉDANCE」「あの夏休み自販機」などを制作。

トワイライトクリーニングについて

トワイライトクリーニングは、普通のゴミはもちろん、あなたの心のモヤモヤや、なんとなく寒気がする空気の汚れ、目には見えないゴミまで、ご依頼をいただければありとあらゆる「汚れ」を取り除く架空の清掃会社です。

例えば過去には、見えない「幽霊」を取り除く。失恋の「悲しみ」を取り除く。汚職事件の「汚れた心」を取り除く。なんていうお仕事もさせていただきました。

「この汚れ、どうすればいいの？」そんなお悩みがありましたら是非、トワイライトクリーニングまでご依頼ください！



▽最新の情報は各種SNSをご確認ください。

X： https://x.com/yugure_cleaning

Instagram： https://www.instagram.com/yugure_cleaning

主催者

株式会社夕暮れ

2024年10月1日に設立した、没入型体験イベントの企画・制作を行う会社。コーポレートメッセージは「あなたの心を灯すエンタメをつくる」。没入型体験を空間やアイテムに落とし込むといった「心に残る体験」を中心とした事業を展開しています。

<https://twilight.co.jp>



TOKYO NODE LAB

「TOKYO NODE LAB」は、虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE」の研究開発チームです。様々な分野の企業やクリエイターとの共創によって、テクノロジー、サービス、アート、エンターテインメントなどの既存の領域に捉われない「新しい都市体験」を創出するプロジェクトを多数推進しています。クリエイティブエコシステムの舞台となる空間、多種多様なプレイヤーが参画するコミュニティ、リアルとデジタルを融合するテクノロジーの3つの要素を掛け合わせ、領域を横断する新しい都市体験デザインを実現します。

<https://www.tokyonode.jp/lab>

TOKYO NODE LAB